

## 日本健康支援学会会誌「健康支援」投稿時における COI 開示について

### 1. 開示する対象者と条件

日本健康支援学会会誌「健康支援」に論文等を投稿する際は利益相反（COI）状態の開示が必要です。開示が必要となる対象者は著者全員です（利益相反状態が無い場合でも、その旨を開示する必要があります）。開示の対象期間は論文投稿時より過去 3 年間とします。投稿時に利益相反状態の申告書（書式 A）を提出してください。

### 申告書（書式 A）の提出について

提出方法：投稿時に論文原稿等とともに編集委員会へ提出する

※編集委員会は書類の内容に不備が無い事を確認した後、事務局へ送り、事務局にて保管する

### 2. 申告書の提出が必要な条件

投稿時から過去 3 年以内に、論文内容に関連する営利を目的とした企業・団体から、下記のいずれかに該当するような報酬や金銭等の授受がある場合。

- ① 企業・法人組織、営利を目的とする団体の役員、顧問職、社員などへの就任
- ② 企業の株の保有
- ③ 企業・法人組織、営利を目的とする団体からの特許権などの使用料
- ④ 企業・法人組織、営利を目的とする団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
- ⑤ 企業・法人組織、営利を目的とする団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
- ⑥ 企業・法人組織、営利を目的とする団体が提供する研究費（治験、共同研究、受託研究など）
- ⑦ 企業・法人組織、営利を目的とする団体が提供する各種奨学（奨励）金や助成金（研究助成や大会開催助成など）、寄附金など
- ⑧ 企業・法人組織、営利を目的とする団体がスポンサーとなる寄附講座
- ⑨ 企業・営利を目的とする団体からの研究とは無関係な旅費（学会参加など）や贈答品などの受領

### 3. 利益相反状態の開示方法

論文の謝辞等に、COI 状態の有無と、COI 状態が有る場合はその旨（内容）を記載してください。

COI 状態がない場合は「開示すべき COI 状態はない」などの文言を記載してください。

## 日本健康支援学会会誌「健康支援」投稿時 COI 自己申告書 (書式 A)

著者名 (筆頭著者から順に著者全員を記載すること)

論文題名

著者全員について、投稿時点から過去 3 年間を対象に、論文内容に関する企業・組織等との COI 状態の有無と、開示すべき項目がある場合は、企業・組織等について著者ごとに自己申告記載

項目	該当の有無	COI 状態がある場合、企業名等を記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間 100 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
② 株式の利益 1つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
③ 特許使用料 1つにつき年間 100 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体から 100 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑦ 奨学(奨励)寄附などの総額 1つの企業・団体からの 100 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 1つの企業・団体から 100 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間 5 万円以上	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

申告日 (西暦) :            年    月    日

記名 (自署) : \_\_\_\_\_